

また、学校周辺環境については、産業や交通の発達に伴い、大気汚染、騒音等の問題がある。

したがって、今後は、各学校とも環境衛生検査の必要性や内容等について理解を深め、学校環境衛生の維持改善に努める必要がある。

第3項 学校給食

(1) 完全給食

昭和58年度の学校給食の実施状況を児童生徒数で見ると、小学校では完全給食の実施率は97.4%となっており、補食給食とミルク給食は合わせて2.6%となっている。中学校では完全給食の実施率は75.3%となっており、ミルク給食は24.7%になっている（表5-1-12）。

表5-1-12 学校給食実施状況

(単位：%)

年 度 区 分	51		52		53		54		55		56		57		58	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
完 全 給 食	95.4	66.9	95.3	68.0	96.2	70.4	96.4	73.5	96.6	73.6	96.9	73.9	97.1	74.2	97.4	75.3
補 助 給 食	1.3	0.6	1.7	0.7	1.5	0.6	1.3	0.6	1.2	0.6	1.1	0.4	0.9	0.2	0.7	—
ミ ル ク 給 食	3.2	32.5	2.9	31.3	2.2	29.0	2.2	25.9	2.1	25.8	2.0	25.7	2.0	25.6	1.9	24.7
未 実 施	0.1	—	0.1	—	0.1	—	0.1	—	0.1	—	—	—	—	—	—	—

注：1. 「保健体育要覧」(昭51～昭58)による。

2. 実施率 = (給食対象児童生徒数) ÷ (児童生徒総数) × 100

また、夜間定時制高等学校における完全給食の実施率は84.1%となっており、補食給食は15.9%となっている(「保健体育課調査」昭58)。

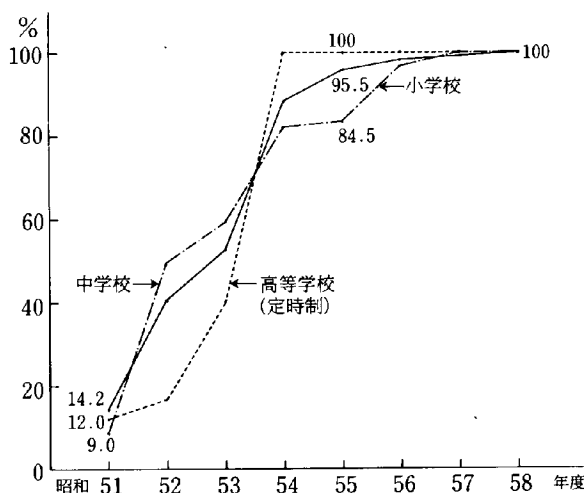
今後とも、完全給食の普及促進を図る必要がある。

(2) 給食の内容

① 米飯給食

米飯給食の普及状況は、制度化された昭和51年度から大幅に普及し、昭和54年度にはほぼ定着した。昭和58年度には、小・中学校、夜間定時制高等学校ともに完全給食における米飯給食の実施率は100%となっている(図5-1-12)。

図5-1-12 米飯給食実施状況



注：1. 「保健体育要覧」(昭51～昭58)による。

2. 実施率 = (米飯給食実施学校数) ÷ (学校総数) × 100